



匠 生業の継承者たち

—畜産業の若き後継者—

「頭数を増やしても自給の飼料で」

樋口 慶太 さん (河浦町今田・19歳)

昨年9月から、祖父母や父とともに家業の畜産業に携わっている。現在、繁殖用の親牛50頭と30頭前後の子牛を飼育しており、子牛は生後8カ月ほどで競りに出す。このほか、米づくりも手がける。家業を継ぐと思ったのは中学校を卒業するころ。畜産科がある熊本農業高校への進学を決めた。在学中にほかの仕事に興味を持ったこともあったが、結局、この道を選んだ。その理由は、「牛が好きだから」。

高校卒業後、鹿児島県の畜産農家で半年間の研修を受けた。その後1カ月間、県立農業大学校で講習を受け、牛の人工授精の資格を取得した。家業に本格的に携わるようになって4カ月。人口授精による種付けに何度か挑戦したが成功せず、獣医にお願いするばかり。今は、毎日の仕事の中で経験を積んでいる最中だ。

仕事上で、1番気を遣うのがえさの管理。1年を通して毎日、同じ量を与えないと体調を崩す。そのため、1頭1頭の体型や毛ツヤ、フンの状態などを見て、草と農耕飼料の配分を調節しながらえさを与えている。飼料はすべて自給。そのため、草の刈り取りや冬場に向けた保存作業などで、春から秋にかけては多忙を極め、午前2時ごろまで作業が続く。

「まずは、繁殖牛の飼育頭数を80〜90頭まで増やしたい。そして、規模が大きくなっても飼料は100%自給できるようにがんばりたい」。目標を見据え、確実に前へ進もうとする強い信念が見えた。

ハッピーバースデー

1歳になります



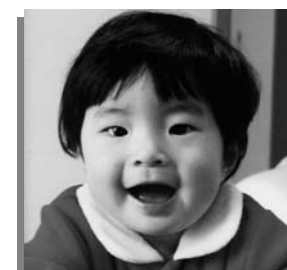
ゆゆこ ちゃん
佐々木 結々子 ちゃん
栄町
平成19年2月10日生
父・壮さん 母・尚代さん
我が家のアイドル
笑顔でいやされます。



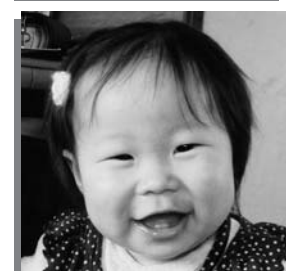
ひなた ちゃん
益田 陽向 ちゃん
亀場町亀川
平成19年2月3日生
父・慎吾さん 母・由里子さん
おいかけっこ大好き!!
みんな陽向といっぱい遊んでね



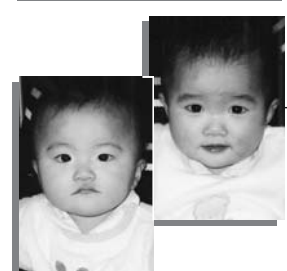
すかい くん
横手 澄海 くん
久玉町
平成19年2月2日生
父・大嗣さん 母・真帆さん
じいちゃん、ばあちゃん大好き!!
海里、陸斗、たくさん遊ぼうね!!



みか ちゃん
工藤 美佳 ちゃん
八幡町
平成19年2月16日生
父・季樹さん 母・裕子さん
おじいちゃん、おばあちゃん、また遊びに来てね! 良い子で待ってるよ~。



るな ちゃん
田中 月菜 ちゃん
五和町二江
平成19年2月14日生
父・隆博さん 母・愛子さん
真紗也兄ちゃん、理久兄ちゃん、
星空姉ちゃん 大好き



あおな ひな ちゃん
水田 葵菜 ちゃん・陽菜 ちゃん
(写真左) (写真右)
河浦町今田
平成19年2月28日生
父・順司さん 母・美沙子さん
2人で仲良く大きくなってネ。

3月で満1歳になるお子さんを募集します!
●応募期限=2月12日(必着)まで
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631 (住所記載不要) 天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

1月2日、河浦町の新合地区で、「成人講座」を開催しました。この講座は、新成人となる若者たちを地域で祝い、いしよと行っているもの。昭和24年、戦後の厳しい環境の中で始まり、地域の人たちに支えられながら1年も途切れることなく続けられ、今年で60回目を迎えました。

昭和50年代までは2泊3日の日程で研修や講演会などを行っていましたが、近年は、式典の後に記念植樹をし、新成人者とその親が小学校時代の恩師を囲んで語り合うなどして、新成人としての研さんを積んでいます。

今年の講座には同地区出身の新成人8人が参加し、小学校の恩師や地区振興会役員が見守る中、歴代の記念樹が

地域づくりコーナー

人が動く 地域が動く 天草が動く

「成人講座」を連続60回開催

新合地区振興会 (森田一郎会長)



▲新成人8人がサザンカを記念植樹

並ぶ新合公民館の入口に、旧河浦町の町木だった「サザンカ」の木を植えました。植樹後は謝恩会が開かれ、懐かしい恩師や同級生とともに互いの成長を祝いました。

同地区の新成人も年々減少していますが、この成人講座はこれからも地区振興会で続けていきたいと思えます。

引越して出る ゴミの処分は?

仕事の関係で引越すことになり、その準備でゴミがたくさん出ると思えます。どのように処分すればよいでしょうか。

【匿名希望】

【お答えします】

不用となった家具や、引越作業で使い残したダンボールや包装材などを、一度に多量に各地区のゴミ収集所へ出すことはできません。その場合は、本庁・環境課から配布している「家庭ゴミの出し方」に従って正しく分別して、次のどちらかの方法で処分してください。

①自分で清掃センターへ直接持ち込む

この場合、ゴミは、透明で中身の見える袋であれば、市の指定袋に入れる必要はありません。ただし、50kgまで250円(50kgを超えると10kgごとに50円加算)の使用料がかかります。

②市が許可した一般の収集業者に依頼する

この場合は、各収集業者が設定した料金を支払うことになります。収集業者の連絡先は、本庁・環境課廃棄物対策係 ☎1111内線1273へお尋ねください。

【本庁・環境課廃棄物対策係】

必要です(資源物は無料)。トラックで運ぶ場合は、飛散防止のため荷台をシートで覆ってください。持ち込みができる日は、月々金曜日(牛深クリーンセンターは月々土曜日。いずれも祝日を除く)です。なお、搬入時間などの詳細は各清掃センターへお尋ねください。(右表参照)。

◆各清掃センター問い合わせ先

施設名	電話番号
本渡地区清掃センター	☎231991
松島地区清掃センター	☎570161
御所浦クリーンセンター	☎672111
牛深クリーンセンター	☎75541
西天草クリーンセンター	☎760331

※本渡・松島地区清掃センターについては、毎月29日以降は「燃やせないゴミ」の持ち込みはできません。